

令和7年度 教育計画 四国中央市立川之江北中学校						学校番号 1	
校長名	永尾 周三	学級数	15 (5)	児童 生徒数	369	教職員数	31



令和7年度 四国中央市立川之江北中学校 グランドデザイン

校訓

挑戦・感動・思いやり

学校の教育目標

主体的に知性と感性を磨き、共に未来を拓く力を養う北中生

学校像

- * 挑戦する姿勢を育む学校
- * 感動を共有する学校
- * 思いやりに満ちた学校

教師像

- * 自己研鑽に努める教師
- * 感動を創り出す教師
- * 生徒に愛情を注ぎ思いやりを行動で示す教師

生徒像

- * 思いやりを持ち共生する生徒
- * 主体的に学び考え続ける生徒
- * 健やかに生きる生徒

工夫と改善

教育活動の

教育環境の
整備と充実



思いやりを持ち共生する生徒

他者への理解や配慮を基盤に、多様な価値観や背景を持つ人々と協力し、調和の取れた関係を築ける生徒を育てます。



主体的に学び続け考える生徒

自分の意志で学びを求め、得た知識や経験を活用し、多角的な視野で課題を捉え、自分の考えを深められる生徒を育てます。



健やかに生きる生徒

心身共に健康で、バランスの取れた生活を送り、自ら前向きに生きる力を備えた生徒を育てます。

学校、家庭、地域の連携・協力(開かれた教育の展開)

働き方改革の推進

共に育ち 共に学ぶ

家庭・地域と共に歩む学校

学校運営委員会

目標 川之江を愛し、川之江はもとより日本の力となりえる生徒の育成

第一の教育の場としての家庭

- 心と体を休める場
- 生活習慣を身に付ける場
- 家庭学習習慣定着の場
- 「ア・ハ・ハ運動」確認の場
- 道徳的実践力の定着の場



情報の共有と連携・改善



夢と未来をはぐくむ地域

- 愛のひと声実践会
- 職場体験学習
- ふれ愛地域体験講座
- 地域防災活動の推進
- 「ア・ハ・ハ運動」実践の場
- 道徳的実践の場



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標</p>	<p>1 思いやりを持ち共生する生徒の育成</p> <p>(1) 全教育活動における道徳教育を推進し、共生意識を育む。</p> <p>(2) 自分の問題として向き合う人権・同和教育を推進する。</p> <p>(3) インクルーシブ教育の実践を通して、多様な個性を尊重し合う環境を作る。</p> <p>(4) 特別活動を充実させ、異年齢の交流を通じて支え合う精神を育む。</p> <p>2 主体的に学び続け考える生徒の育成</p> <p>(1) 学力向上推進計画に基づき、一人一人の学力や特性に応じた個別最適な学びを提供する。</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを実現する探求型学習を推進する。</p> <p>(3) ICT機器を積極的に利活用し、表現力や論理的思考力を養う。</p> <p>(4) 読書活動（朝読書）を通じて、学びの基礎となる知的好奇心を高める。</p> <p>3 健やかに生きる生徒の育成</p> <p>(1) 体力アップ推進計画に基づき、継続的な運動習慣を定着させる。</p> <p>(2) 栄養バランスを意識した給食指導をはじめとする取組を通じて、食育を充実させる。</p> <p>(3) 「ア・ハ・ハ運動（挨拶、履物を揃える、「ハイ」という返事）」を推進し、規律ある生活態度を養う。</p> <p>(4) 地域と連携した防災学習を実施し、安全意識と防災対応力を高める。</p> <p>4 家庭・地域と共に歩む学校づくり</p> <p>(1) 家庭や地域と連携し、学校教育をより充実させる。</p> <p>(2) コミュニティ・スクールの取組を強化し、地域の力を学校運営に活用する。</p> <p>5 働き方改革の推進</p> <p>(1) 業務の見直しや改善を行い、「チーム学校」を推進することで働き方改革を進める。</p> <p>(2) キャリアステージ初期の教員向け研修や教職員間のメンター制度を導入し、やりがいのある職場環境を実現する。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">管理運営</p>	<p>1 人的管理</p> <p>(1) 風通しの良い温かい雰囲気づくりと心身の健康管理</p> <p>(2) キャリアステージに応じた自己研鑽の支援</p> <p>(3) サービスの厳正と危機管理意識の向上</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 施設・設備の定期的な整備と充実を図り、効果的で潤いのある学習環境の提供</p> <p>(2) 災害時の避難設備や防災用品の充実と定期的な点検・更新</p> <p>(3) 通学路の安全点検並びに校区の有害環境の把握と除去</p> <p>3 事務的管理</p> <p>(1) ICTを活用した業務作業の簡略化とペーパーレス化の推進</p> <p>(2) 校務分掌の明確化と平準化及び「報告・連絡・相談」の徹底</p> <p>(3) 年間行事予定や会議の効率的な配置で無駄な業務の削減を図る。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">本校教育の特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校は、創立62年目を迎え、「挑戦・感動・思いやり」を校訓に掲げる伝統ある学校である。校歌に「川の江は 昔より 教開けて」に象徴されるように、地域と共に歩み、先人たちから受け継いだ教育の精神を継承・発展させながら、時代の変化に即した教育活動を展開する。 ・ 全教職員が連携して、生徒が安心して過ごせる学びの環境づくりに取り組み、不登校の未然防止や個に応じた指導・支援を推進する。